

ざんぐり

京都SKY大学
同窓研修会会誌
第106号



長岡京市 恵解山（いげのやま）古墳 秋のウォーキング



一 目 次

秋のウォーキング 「長岡京を巡る、秋のウォーキング」案内人記録	木村高志 (2)
事務局だより 行事予定 新春バス研修旅行のご案内.....	(4)
同窓研修会 継続入会のお願い	
京都見聞・こぼれ話 他	

発行 / 京都SKY大学同窓研修会
編集 / ざんぐり編集委員会

秋のウォーキング 令和3年10月25日

長岡京 勝龍寺城、恵解山古墳、長岡天満宮 を巡る、秋のウォーキング 案内人報告

健康福祉担当理事 木村 高志

新型コロナ緊急事態宣言が解除され、感染者数も急激に減少したので、3度も中止したウォーキングを、10月25日(月)に開催しました。事前申込21名、当日朝から雨降り、体調不良等で7名欠席、理事3名を加えた総勢17名で、同窓研修会の旗を掲げて、JR長岡京駅を傘をさし、西国街道に向け出発しました。

西国街道は、京都市の東寺口を起点に、兵庫県西宮市で中国街道とつながる江戸時代の幹線道路です。整備された道を行くと、気を付けないと通り過ぎてしまう所に、【お立ち寄りスポット・神足石仏群・50メートル先・墓地内】の案内板があります。横道から古市共同墓地に入ると、手前の広いスペースに、地獄の閻魔大王を真ん中に五王像の石仏、次に6体の地蔵菩薩像、更に釈迦如来像と阿弥陀如来像が少し間を置いて並んでいます。案内板には、「江戸時代末期のもので、死者の罪状を判定する冥土の裁判官である十王、地獄道など六道の迷いから救ってくれる地蔵をそれぞれ供養する大切さを教えると共に、釈

迦の教えに従って、阿弥陀如来のいる西方極楽浄土に往生を願う庶民信仰が生んだ石仏です。」とあります。最初に閻魔様に裁かれますが、お地蔵さん達の救いを受け、最後は如来に導かれ、極楽浄土に向かう、そんなハッピーエンドのストーリーを、石仏達が表現しているようです。

西国街道に戻ると直ぐ石田家住宅。江戸時代末期に建てられた商家で、平成12年に国登録有形文化財に登録、平成19年に誰でも立ち寄り利用できる「神足ふれあい町家」として変わりました。見学出来ませんが、表から覗くだけで通過。

JRのガードを潜って、勝龍寺城土塁・空堀跡へ。以前は竹藪に覆われていましたが、昭和59年から発掘調査が進められ、令和3年2月に、長岡京市指定文化財に指定されました。整備された土塁に立って、往時を体感することができました。

土塁に並んで神足神社があります。桓武天皇の見た夢によって創建されたと伝わります。「神の足」と表記されるだけあって、



神足石仏群



勝龍寺城

陸上選手やサッカー選手など足を武器に戦うスポーツ選手が、度々参拝に訪れます。

土塁から勝龍寺城が見えます。城壁には3本の旗（足利家の将軍旗、細川の九曜紋旗、明智の桔梗旗）が立ってます。元亀2年、織田信長の意向を受け、細川藤孝が勝龍寺城を改修。天正6年、藤孝の嫡子忠興と明智光秀の娘玉（細川ガラシャ）が新婚時代を過ごしたと伝わっています。天正10年、明智光秀が山崎合戦で羽柴秀吉に敗れて退却したのが勝龍寺城で、「明智光秀 最期の城」と言われています。昭和63年、城の土塁部分に竹が生い茂り、堀には泥が埋まっていたのを発掘し、平成4年、勝竜寺城公園（公園の名称は「龍」ではなく、「竜」の字）として整備されました。毎年11月の第2日曜日はガラシャ祭が開催されています。

細川忠興・ガラシャ像のある庭園を巡り、勝龍寺に向かいます。勝龍寺は、勝運・ぼけ封じのお寺で、大同元年に帰朝した弘法大師が、唐の長安で修業した青龍寺の名にちなんで創建したと伝わります。皆で本堂前の「ぼけ封じ観世音菩薩」に、ぼけ封じの祈願をしました。

次は今回最大の史跡恵解山古墳へ。5世紀前半に乙訓地区を治めた支配者の墓だと言われています。昭和55年から発掘調査が行われ、鉄製の武器や鋤先、鉄斧が出土。平成26年に公園としてオープンしました。前方部に

は600本の埴輪が立ち並び、武器埋納施設の原寸写真模型、乙訓の古墳群と恵解山古墳の模型も有ります。

JR京都線を跨ぐ大きな老ヶ辻歩道橋を越えて、再び西国街道に戻ります。雨が少し小降りになってきました。

西国街道と丹波街道の分岐点の調子八角に道標があります。表には「左たんご道、右あたご道」、裏には「元禄12年9月24日大坂住伊兵衛」と彫られています。今は京都縦貫道と、令和2年に開業した阪急西山天王山駅が交差しています。

左たんご道（丹波街道）に入り、長岡天満宮に向かいます。長岡天満宮はキリシマツツジと梅で有名な京都の神社です。菅原道真公をお祀りし、「天神さん」と呼ばれ、親しまれています。時刻も丁度12時過ぎになったので、予定していた開田城跡土塁、阪急長岡天神駅を割愛して、本殿前の仮設のテントで雨をしのぎながら解散しました。

かなり強い雨の中で、長岡京市のマイナースポットも含めたコースをウォーキングしました。全員最後まで無事完歩されました。雨の中のウォーキングは例が無いと思いますが、雨の中でしか見られない景色を堪能出来たと思います。



勝龍寺 ポケ封じ観音



長岡天満宮

事務局だより

行事予定

新春バス研修旅行のご案内

日 時：令和4年1月21日(金)

行 先：大阪・堺方面

(詳細は同封の別紙参照)

同窓研修会継続入会のお願い

令和4年度も継続して同窓研修会に入会して頂きます様、お願い申し上げます。詳細につきましては、同封しました書面をご参照して頂きます様、お願い申し上げます。

京都見聞・こぼれ話

前回に引き続き、第2号「鴨川の源流 鴨川は暴れ川」をお届けいたします。

同窓研修会：講座

〈早春の草花巡り〉開催のご案内

早春、草木の芽吹き、鳥たちのさえずりなど、明るい太陽の光を浴びて、大地が動き出す季節です。私たちの心も明るい光を浴びてよみがえる感じがします。

草花との出会いを楽しみに！皆様方のご参加を心よりお待ち申し上げます。

日 時：令和4年3月28日(月)

午前10時から12時 雨天決行

場 所：京都府立植物園

京都市左京区下鴨半木町

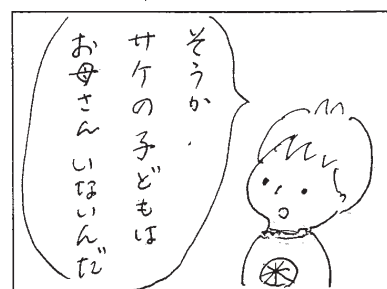
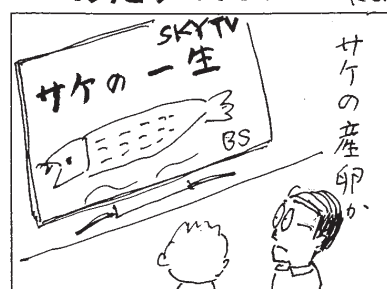
演 題：植物観察会（古典の話も少し交えながらの観察会です）

講 師：青木 壽子 氏

(京都府立植物園公認ガイド)

参加人数：20名（20名以上になりましたら
抽選となります）

参加の申し込みなど、詳しくは、別紙、講座案内をご覧ください。

ひねもす
のたりのたり

副会長
米澤 可矢

